



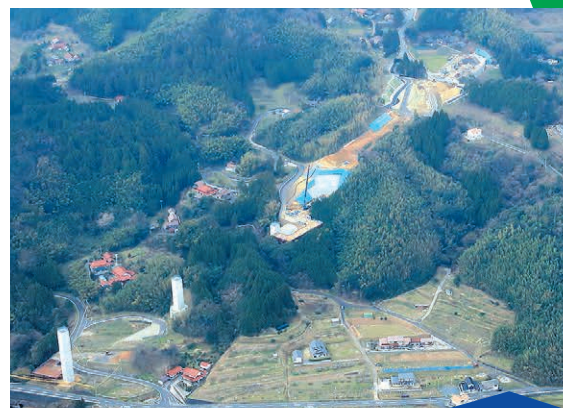
松江市玉湯町の上方を通る山陰自動車道。多伎朝山道路と同様に、主桁と橋脚が一体化したラーメン橋



高速道路の土台の一部となる橋脚＝出雲市多伎町



整備が進む多伎朝山道路＝出雲市多伎町



上空から見た多伎朝山道路
(国土交通省松江国道事務所提供)

現場ルポ!

東西結ぶ自動車道 高架橋工事が着々

出雲市多伎町と大田市朝山町を東西に結ぶ全長9キロの山陰自動車道・多伎朝山道路は、国土交通省が自動車専用道路として2006年度に事業化。東西を短時間でつなぎ、出雲市と大田市にまたがる仙山峠付近の国道9号の迂回路として、18年度の開通を目指しています。

国道9号が通る仙山峠は、急カーブの連続で交通事故が多発する島根県内でも有数の交通の難所とされています。06年の豪雨災害では、35時間にもわたり通行止めになりました。このような状況を踏まえ多伎朝山道路では、産業活動の活性化、救急医療の向上、生活圏域の連携を促進することが期待されています。



大口径深礎杭の施工現場。地中深くに穴をあけ、コンクリートで基礎を固める



橋の上部構造の両端を支える基礎となる「橋台」を施工する様子

多伎朝山道路では現在、橋梁下部工事と橋梁上部工事、トンネル工事が進んでいます。出雲市多伎町小田にある小田第1高架橋下部の工事現場では、道路橋の基礎となる大口径深礎杭の工事が行われていました。地中に直径約10メートル、深さ約20〜40メートル以上の穴をあけ、コンクリートを流し込むことで、頑丈な基礎が造られるのです。実際に杭をのぞいてみると、とても深いクレーター

地域の道づくりへ 多くの企業が協力

基礎が完成すると、次は基礎の上に造った枠の中にコンクリートを流しこみながら上へ上へと橋脚を伸ばしていきます。現場では、橋脚の周りにしっかりと足場が組まれていました。現場監督によると「橋脚一本を造るのに、10社以上の企業が協力している」と話しており、多くの企業が協力しているのです。

多伎朝山道路のいま

社会資本の中でも、生活する上で特に重要な役割を担う構造物が道路です。島根県では、都会地に比べて公共交通が十分に整備されていないため、県民の自動車の保有率が高く、若者からお年寄りまでが自動車を利用しています。島根にとって高規格な道路の整備は急務の課題です。山陰道や中国横断自動車道・松江自動車道など道路ネットワークが完成することで、移動の利便性向上や県外との交流がスムーズになり、地域活性化への期待も膨らみます。



山あいを数多くの橋梁やトンネルでつなぎ、山陰自動車道が整備されていく

未来はもっと楽しくなる。

地域とともに、地域のために

もっと知ろう! 建設業のこと! 2

地方の建設業は、地域の雇用・経済を支えるとともに、災害時の迅速な生活インフラの復旧工事など住民の安心・安全な生活を守っている。縁の下の力持ちとして地域貢献する建設業にスポットを当てて紹介するシリーズの2回目となる今回は、建設業の大きな役割の一つである社会資本の整備について紹介します。

社会資本の整備

道路、河川・ダム、砂防、海岸、下水道
港湾、空港、鉄道、自動車道、公園
公共施設、オフィスビル、住宅 など



私たちが生活をしたり、経済活動を行ったりする上で必要不可欠となる構造物・施設のことを社会資本と言います。例えば、道路・ダム・上下水道・公営住宅・病院・学校などはすべて、社会資本です。建設産業は、それらの産業や生活の基盤となる構造物・施設を整備することを大きな役割としており、私たちの暮らしにおいて非常に重要な役割を担っています。

社会資本の大部分は、国や自治体の公共工事によって、建設、運営されます。道路やダムの建築など、国民の利益となることを目的に行政が主体となり、建設関連業者や建設業者が受注を受けて、構造物として形にしています。

島根県の一例を挙げると、2015年3月に全線開通した松江市と広島県尾道市を結ぶ中国横断自動車道尾道松江線(中国やまなみ街道)により、島根県東部の観光地や宿泊施設で、山陽や四国の観光客が増加。陰陽間の企業間連携の深化にもつながっています。松江市では、プロバスケットボール男子bjリーグ・島根スサノオマジックのホームアリーナとして活用される新体育館の建設も進んでおり、さらなる地域の活性化が期待されます。このように、建設業が社会資本を整備することで、国の経済成長の促進、需要や雇用の創出・経済活性化などの効果を生んでいるのです。

企画・製作 山陰中央新報社
協力 島根県建設業協会

未来を創る人

今岡工業 株式会社
土木事業部
守本 芳雄さん
24歳 入社3年目



ラジコンなど幼いころからのづくりが好きで、この業界を目指すようになりました。今は、高速道路などラジコンとは比べ物にならないスケールの大きな構造物の建築に携われることにやりがいを感じています。建築物を完成させたときの達成感は何物にも代えられません。

また、大規模な工事には多くの企業・団体がかわります。一緒に働く人々との人間関係も大切にしながら、ものづくりに取り組んでいます。

株式会社 フクダ
土木部
遠藤 嘉門さん
22歳 入社3年目



松江工業高等専門学校で建築について学び、この道へ進みました。これまでに、宅地造成工事や高速道路にかかわる仕事を体験しました。自分たちが作り出した構造物が地図に載り、未来に引き継がれると思うとワクワクします。

実務経験を積むだけでなく、土木施工管理技士などの資格取得も目指しています。災害時の復旧工事に対応することもあり、地域社会へ貢献できる職業として誇りを持っています。

地域の声

松江観光協会
玉造温泉支部事務局長
周藤 実さん



観光業にとって県内外を結ぶ高速道路の整備は、非常に重要な役割を担っています。

2015年3月、松江市と広島県尾道市を結ぶ中国横断自動車道尾道松江線の全線開通で、玉造温泉の旅館では宿泊に関する問い合わせが急増しました。山陽・四国方面の観光客が短時間で訪問できるようになり、街のにぎわい創出につながっています。

会社員
田中 真央さん
(松江市)



普段何気なく利用している道路の大切さを改めて考えると、生活にはなくてはならない存在だと気づかれます。

松江市下東川津町と松江市東津田町を結ぶ地域高規格道路「松江だんだん道路」の開通で、交通渋滞が少なくなり朝の通勤時間が短くなりました。夕暮れに、だんだん道路から見える松江の街並みも大好きです。

株式会社 ヒカミ
(出雲市知井宮町)
輸送部長
玉木 博さん



運送業者として、県西部の大田市や浜田市、九州地方には、飲料水や鋼材などをトラックで運んでいます。

現在整備が進む山陰自動車道の多伎・朝山道路、朝山・大田道路が完成すれば、時間ロスは少なくなります。無料で通行可能な点も大きなメリットです。またカーブが多い仙山峠を越えなくて済むことから、ドライバーの安全・安心にもつながります。